

## ヤマハ FRP 工場

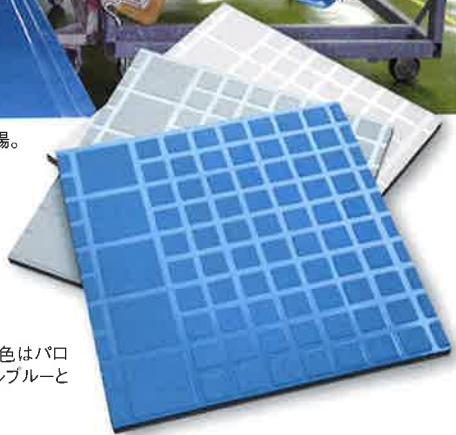
安定したプールの品質を提供します。



フロアの型をチェックする品質保証グループのスタッフ。この型の精度がそのままユニットの品質に反映される。安定した品質のユニット製造により、現場の組立ロスも無くなるのだ。



ヤマハ発動機プール事業推進部のFRP工場。  
ユニットの大半はこの工場で造られている。



「アクウォーク」のサンプル。標準色はパロ  
スブルー、オプションでベリーベールブルーと  
スノーホワイトが選択できる。

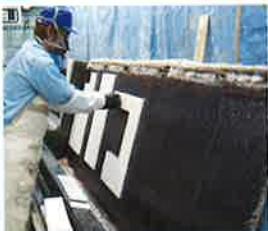
## プール製造工程

ヤマハのFRPプールは、ボートと同じハンドレイアップ成形法で、  
1つ1つのユニットを丁寧に仕上げています。

1 ゲルコート吹付



2 ガラス積層・芯剤接着



3 据強材取付け



4 離型



5 完成検査



プールユニットの型となる「メ型」に  
表面塗装材となるゲルコートを塗布。

ガラス繊維とポリエチレン樹脂を積  
層。ガラス繊維で硬質発泡体を挟  
み込み、作業を繰り返す。

側壁にかかる水圧に耐えられるよう、  
補強材を一定間隔で配置。

ポリエチレン樹脂が規定上硬化し  
たら「FRPメ型」からプールを離型。

品質基準値をクリアしているか、外  
観や寸法などの細かな確認検査を  
実施。